

令和5年度

# 忌避剤散布勉強会



福島森林管理署

## 令和5年度 忌避剤散布勉強会 日程表

### 1 日時

令和5年6月16日（金） 13:30～15:30

### 2 開催場所及び集合場所

福島県安達郡大玉村玉井字前ヶ嶽外1国有林1や2林小班

### 3 講師

大同商事株式会社 内山 豊彦 氏

### 4 スケジュール

時間	内容
13:30	集合
13:30 ～ 13:40	署長挨拶
	日程等説明
	忌避剤散布箇所概要説明
	造林事業請負業者挨拶
13:40 ～ 15:10	忌避剤散布手順等説明
	実技
15:10 ～ 15:30	意見交換、質疑応答
15:30	閉会

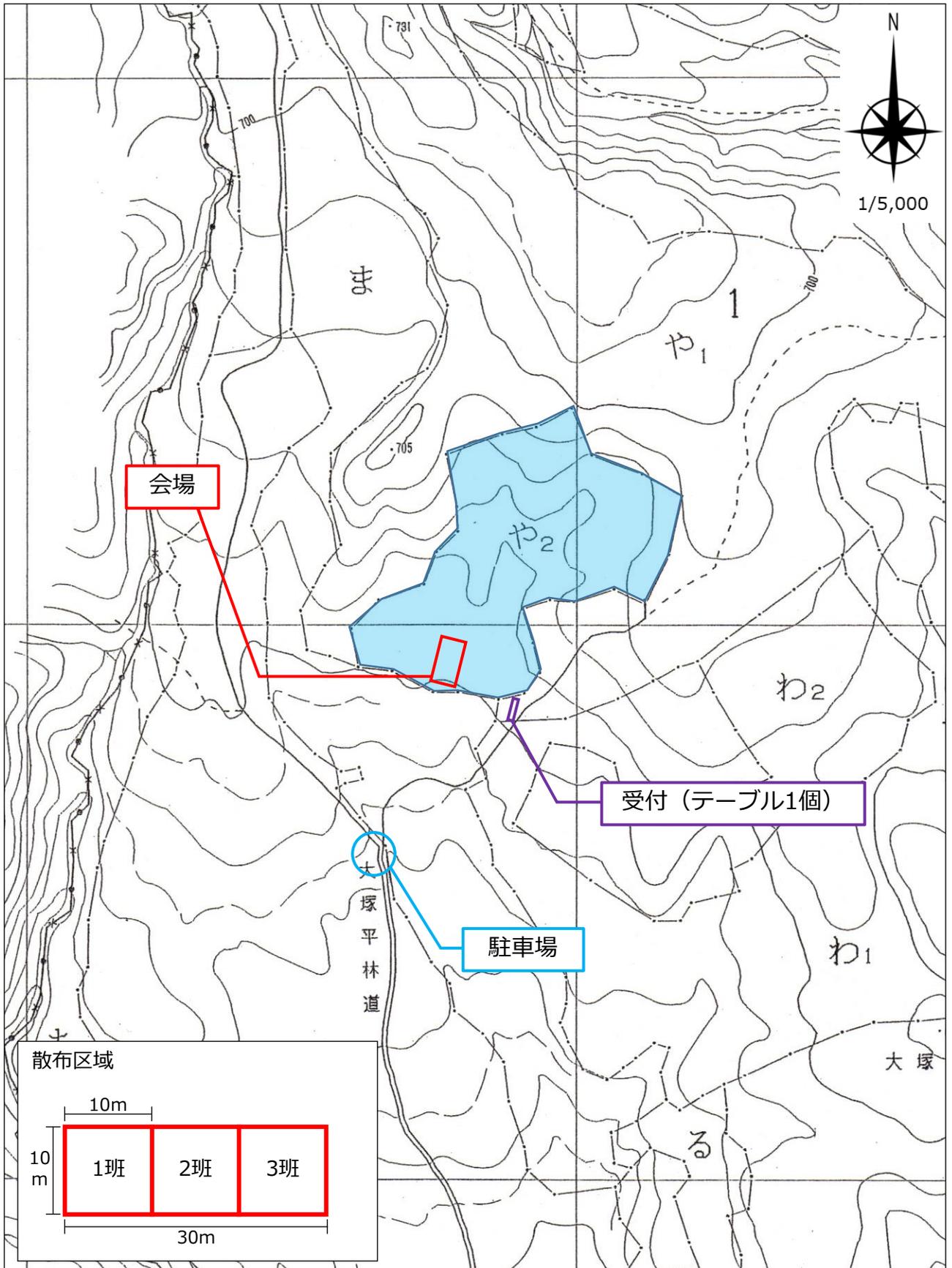
### 5 添付資料

- ・参加者名簿（省略）
- ・会場位置図
- ・福島森林管理署の取組事項
- ・被害箇所写真
- ・センサーカメラ写真
- ・アンケート

# 会場位置図

所在地：福島県安達郡大玉村玉井字前ヶ嶽外1 国有林1や2 林小班

面積：3.73ha



# 福島森林管理署の取組事項

## 1 背景

全国的な二ホンジカ生息域の拡大により農林業被害が発生するなど、社会問題化している中、福島県内の森林においても二ホンジカの生息域が拡大しつつある。福島森林管理署管内においては、特に大玉村、郡山市の国有林にてシカによる苗木の食害やセンサーカメラにより二ホンジカの生息が確認されている。今後被害を増やさないためにも低密度の段階での対策が必要なことから、福島森林管理署ではセンサーカメラによる生息状況調査や忌避剤散布、有害鳥獣捕獲事業を実施している。

本事業地においても、シカによる食害（参照：被害箇所写真）が確認されたことから、令和3年度からセンサーカメラによる生息状況調査及び忌避剤散布を実施しているところである。

## 2 散布後の状況と今後の課題

散布した苗木には新たな被害は確認されていない。造林地の林縁部かつ散布されていない枝の被害が多少確認されている。センサーカメラで二ホンジカを確認しているが、造林地内を歩いている形跡があまりないことから、一定の効果を得られていると考えられる。

今後は、忌避剤で造林地内の苗木を保護しつつ、わな等によって頭数を減らしていき、低密度での管理をしていく必要があると考えられる。

## 被害箇所写真



撮影日：令和3年6月2日



撮影日：令和3年6月2日

## センサーカメラ写真

ニホンジカ（オス）



ニホンジカ（メス）

